コードやプラグなど配線器具の事故が多発しています

こんな使い方していませんか？

コードを乱暴に扱う

事例

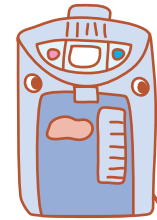
ヘアドライヤーの電源コード根元部分から火花が出て、腕にやけどを負った。（2010年6月　東京都）

原因

電源コード根元部分をねじったり曲げたりしていたため、断線して火花が出たものです。

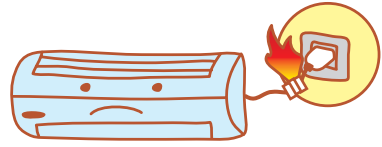
コードを束ねる

事例

予約運転をセットしていた食器洗い乾燥機が大きな音とともに発煙し、３口延長コードに接続していた電源プラグが焦げた。（2010年7月　佐賀県）

許容量を超えやすいたこ足配線をする

原因

他の電気製品も延長コードに接続していたため、コードの定格容量を超えていました。そのため、異常発熱して発煙し、焼けたものです。

コードの上にものをのせる

素人修理をする

事例

エアコンのスイッチを入れたら、吹き出し口から炎が出て柱が焦げた。（2010年8月　広島県）

原因

電源コードを途中で切断してねじり接続をしたため、接触不良をおこして異常発熱し、発火したものです。

コードを引っ張る

【NITE（ナイト）】

事故情報や社告・リコール情報等の検索のほか、注意喚起ちらしなどのダウンロードができます。また、最新事故情報などをまとめた製品安全情報マガジン（PSマガジン）の配信登録も行えます。

http://www.jiko.nite.go.jp/

【経済産業省】

新着情報、リコール情報、製品安全にかかわる政策情報などをご覧いただけます。

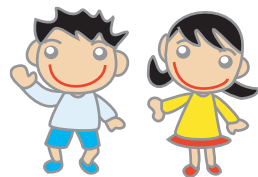
http://www.meti.go.jp/product_safety/

製品事故等が発生したら…
消費者庁、お近くの消費生活センターにご連絡ください。

独立行政法人 製品評価技術基盤機構
製品安全センター
製品安全調査課
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館別館
TEL 06-6942-1113　FAX 06-6946-7280

2012年6月

夏 くらしの中のかくれた危険

〜製品安全チェックで、楽しい夏休み!!〜

事故ナイトいいね

nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

操作に慣れていない電動アシスト自転車から転倒

事例

登り坂の途中で自転車を発進しようとしたら、後ろへ下がったために転倒し、打撲を負った。
（2010年７月　神奈川県）

原因

事故は購入直後に発生しました。自転車に慣れていなかったために急な坂を後退した際、ブレーキやハンドルでの操作、足を地面に付くなどの対応が遅れたものです。

電動アシスト自転車は、ペダルを強く踏んだ際、モーターがそれに応じて強いアシスト力を出すために急発進するなど、自転車とは操作方法が異なります。しっかりと練習をして、正しく運転してください。

自転車の前輪にロックがかかって転倒

事例

自転車で走行中、前輪がロックしたために転倒し、足を骨折した。
（2010年６月　大阪府）

原因

前輪に異物を巻き込んだため、前輪がロックし転倒したものです。

自転車のハンドルなどに荷物や傘をかけないでください。また、購入して間もない自転車は慎重に運転を行ってください。
ギヤの錆びやチェーンの伸びなど点検不足による事故も起こっています。

長期使用による事故が起こっています

エアコンの電源プラグから発火

事例

スイッチを入れていなかったエアコンのコンセントから発火し、カーテンが焦げた。（2010年８月　兵庫県）

原因

電源プラグをコンセントに長期間差し込んだままだったため、電源プラグにほこりや湿気等がたまり、トラッキング現象が発生して発火したものです。

長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜き、ほこりがたまらないように清掃してください。
次の症状がみられたら使用を中止してください。
①電源コードやプラグが異常に熱い
②焦げ臭い
③ブレーカーがひんぱんに落ちる

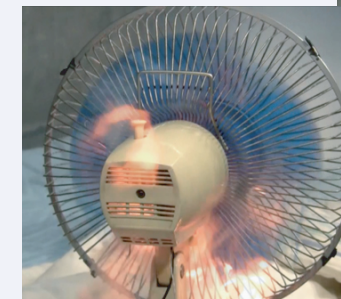
扇風機から出火して全焼・やけど

事例

使用中の扇風機付近から出火し、住宅を全焼して１人が重度のやけどを負った。
（2011年７月　宮城県）

原因

30年の長期使用により、部品から異常発熱が生じ、スパークが発生して周囲のほこり等に着火したものです。また、スイッチを入れたまま、その場を離れていました。

【ＮＩＴＥ再現実験】
コンデンサーから煙が出て着火しました（写真下）。炎で溶けた樹脂が布団に落ちて燃え広がりました（写真右）。

次の症状がみられたら使用を中止してください。
①スイッチを入れてもファンが回らない
②ファンの回転が遅かったり、不規則だったりする
③モーター部分が熱い、焦げ臭い
④モーターから異常な音がする
⑤コードが折れ曲がったり破損している
⑥スイッチを入れても回らないが、叩くと回り出す

カセットボンベが爆発して6人がやけど

事例

カセットこんろの火が消えたため、火をつけ直し、３回目のつけ直しの後にカセットボンベが爆発して６人が顔などにやけどを負った。（2009年11月　神奈川県）

原因

五徳を裏返した状態で使用していたため、カセットボンベの内圧が上昇し、圧力安全装置が作動して自動消火をしていました。それに気づかず火をつけ直して使用したため、カセットボンベの変形が進み爆発したものです。

五徳は正しく装着してください。また、こんろを２台並べての使用はしないでください。
こんろを覆うような大きな鍋なども使わないでください。炭をこんろ上の金網に乗せて火をおこしたため、炭の熱でボンベが加熱され、ボンベが破裂したという事故も発生しています。直接、炭をおこすのも危険です。取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

冷水筒が割れてやけど

事例

冷水筒に熱湯を入れてふたをして運ぼうとしたら、破裂してやけどを負った。（2011年６月　山形県）

原因

禁止している熱湯を入れてすぐにふたをする使い方を繰り返したためにできた傷が、内圧の上昇により破損に至ったものです。

取扱説明書をよく読み、表示も必ず確認して正しく使用してください。「ついつい」、「うっかり」で事故は起こっていますので、気をつけてください。

ジュースミキサーの刃でけが

事例

ジュースミキサーのカッター台をセットしてプラグを差し込んだら、刃が回転して、手に裂傷を負った。
（2009年１月　大阪府）

原因

操作スイッチの「入」ボタンが押されているのに気づかず、手が容器台に触れた状態で電源コードのプラグを差し込んだため、カッターの刃が回転して、手を切ったものです。

使っていないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。刃は鋭利なので直接手を触れないでください。また、子どもだけで使用することがないよう注意しましょう。

高温になったライターが破裂

事例

ライターを自動車の助手席に置いていたら破裂し、耳鳴りがするなど耳が聞こえにくくなった。
（2010年８月　愛媛県）

原因

夏の直射日光があたってライターが高温になり、内圧が上昇して破裂したものです。
本体には「直射日光、50度以上の高温」を避ける旨、警告表示がありました。

ライターを直射日光のあたるところや高温になる場所には置かないでください。また、子どもの手の届くところには置かないなど、保管場所には気をつけてください。

子どもが花火でやけど

事例

親が持っていた花火に１歳の子どもが手を添えたところ、竹製の柄が折れて火花が散り、子どもが顔と目にやけどを負った。（2009年５月　熊本県）

原因

子どもの力が思いがけず強かったために柄が折れ、その衝撃で花火の火の粉が飛散したものです。取扱説明書には「３歳以下には使用させない」旨、記載されていました。

花火は、必ず大人が付き添ってください。万一のとき、消火できるように水の入ったバケツなどを用意して、花火の遊び方、注意事項を必ず守りましょう。

注意　電動車いすで死亡事故

運転操作ミスで転倒・転落

事例

ハンドル形電動車いすで走行中、斜面に転落して死亡した。
（2011年６月　島根県）

原因

未舗装の砂利道を走行中、操作ミスで斜面に転落したためです。

電動車いすの操作ミスによる死亡・重傷事故が多く発生しています。
特に購入時やレンタル、代車使用の場合は十分に練習を行ってから運転してください。

⚠ このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いするものです。